

準耐火構造45分 耐力壁認定一覧



2019/1/30

■木製軸組造外壁

外壁	構造用面材【A】	断熱材	内装材【B】	認定番号
軽量気泡コンクリート パネル 厚さ：35～50mm 幅：600～606mm 長さ：910～2000mm 横張 通気層あり・なし	なし	スーパー ジェットファイバー 密度：55(±5)kg/ m ³ 厚さ：105～120mm	せっこうボード 重張	QF045BE-1522 (1)
	木質系ボード			QF045BE-1522 (2)
	セメント板			
	火山性ガラス質複層板			
	せっこうボード			

※必ず認定書をダウンロードし、詳細な仕様をご確認ください。

※ この防火認定はパワーボード・パワーボードNEXTの両方でお使いになれますが、パワーボードNEXTについては受注生産品となりますので、詳細はお近くの旭化成建材(株)の各営業所様へお問い合わせください。

【A】構造用面材の種類

木質系ボード	構造用合板 (JAS規格適合品)	7.5mm以上
	構造用パネル (JAS規格適合品)	9.0mm以上
	パーティクルボード (JIS A 5908)	9.0mm以上
	MDF (JIS A 5905)	7.0mm以上
	シーリングボード (JIS A 5905)	12.0mm以上
	製材 (JAS規格適合品)	9.0mm以上
セメント板	硬質木毛セメント板 (JIS A 5404)	15.0mm以上
	硬質木片セメント板 (JIS A 5404)	12.0mm以上
	パルプセメント板 (JIS A 5414)	6.0mm以上
	フレキシブル板 (JIS A 5430)	3.0mm以上
	けい酸カルシウム板 (JIS A 5430)	5.0mm以上
	繊維混入けい酸カルシウム板※1	5.0mm以上
	繊維混入スラグせっこう板※2	3.0mm以上
	両面アクリル系樹脂塗装/パルプ・けい酸質混入セメント板※3	9.0mm以上
火山性ガラス質複層板 (JIS A 5440)	6.0mm以上	
せっこうボード	せっこうボード (JIS A 6901)	9.5mm以上
	強化せっこうボード (JIS A 6901)	12.5mm以上
	両面ボード用原紙張/せっこう板※5	9.5mm以上
	パルプ混入けい酸カルシウム板※4	4.0mm以上

※1 国土交通大臣認定不燃材料：NM-8578

※2 国土交通大臣認定不燃材料：NM-0834

※3 国土交通大臣認定準不燃材料：QM-0457

※4 国土交通大臣認定不燃材料：NM-0656、NM-2601

※5 国土交通大臣認定不燃材料：NM-4127

【B】内装材の種類と厚さ

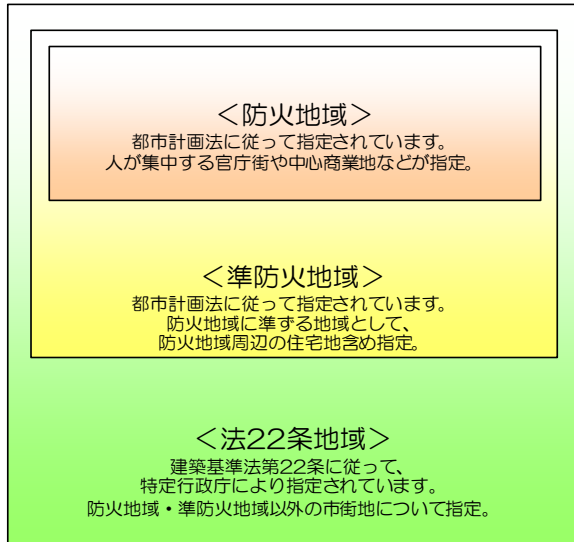
種類 ①又は②	①せっこうボード (JIS A 6901)
	②強化せっこうボード (JIS A 6901)
厚さ 1)又は2)	1)12.5mm+9.5mm以上重張
	2)9.5mm+12.5mm以上重張

■他社認定のご紹介

大建工業株式会社	耐力面材：ダイライト
外壁 (耐力壁) 45分/QF045BE-0064	

防火地域・準防火地域・法22条

建設地域は目的をもって、防火地域・準防火地域・法22条に区分され指定されています。



準防火性能・防火構造・準耐火構造

【A】準耐火構造・・・当社・他社認定

部位		通常の火災		屋内側からの火災	
		非損傷性	遮熱性	遮炎性	
壁	間仕切	耐力壁	45分	45分	-
		非耐力壁	-	45分	-
	外壁	耐力壁	45分	45分	45分
		非耐力壁	延焼のおそれのある部 上記以外	-	45分
			-	30分	30分

【B】防火構造・・・当社・他社認定

部位	通常の火災		屋内側からの火災
	非損傷性	遮熱性	遮炎性
外壁（耐力壁）	30分	30分	-
軒裏	-	30分	-

※非耐力壁は遮熱性のみ

【C】準防火性能・・・当社・他社認定

部位	通常の火災		屋内側からの火災
	非損傷性	遮熱性	遮炎性
外壁（耐力壁）	20分	20分	-

※非耐力壁は遮熱性のみ

指定耐火地域への適用

○適用、△弊社の他認定で対応可

地域指定	階数	延面積(m ²)		
		$S \leq 100$	$100 < S \leq 500$	$500 < S \leq 1000$
戸建	防火地域	3階	△ 耐火構造（法61）	
		2階以下	○ 【A】準耐火構造	
	準防火地域	3階	○ 【A】準防火建3階仕様（※）	○ 【A】準耐火構造
		2階以下	○ 外壁・軒裏：【B】防火構造 屋根：火粉遮炎・不燃（法22、法23）	
	法22条地域	3階	○ 外壁：【C】準防火構造 屋根：火粉遮炎・不燃（法22、法23）	
		2階以下		

※準防火地域に建てられる延面積500m²以下の木造3階建て住宅仕様のことで耐火建築物または準耐火建築物または防火上必要な技術的基準に適合する建築物であること。

準耐火構造 >>> 延焼を抑制し、さらに火災保険料も安く

準耐火構造は『延焼を抑制する』だけでなく火災保険料も安く

構造区分	該当する建物の種類
耐火性が高い 保険料が安い	M構造 ・次に該当する「共同住宅」 コンクリート・レンガ・コンクリートブロック・石造 ・耐火建築物の「共同住宅」
↑ ↓	T構造 ・次に該当する建物 コンクリート・レンガ・コンクリートブロック・石造、鉄骨造 ・耐火建築物 ・準耐火建築物 ・省令準耐火建築物
	H構造 ・M構造、T構造に該当しない建物 ・木造建物、土造建物、その他

※詳しくは保険会社へご確認ください



お問い合わせ先

日本製紙木材株式会社

断熱材事業部

〒101-8213 東京都千代田市神田駿河台4-6

TEL 03-6665-7560 FAX 03-6665-0391

URL <http://www.jet-npl.com>